

- 生活 校内のきまりを守ろう
- 保健 自分の身体の様子を知ろう
- 給食 約束を守って準備や後片付けをきちんとしよう
- 清掃 清掃用具の正しい使い方・片付け方を身に付けよう

# 4月の予定

1	土	
2	日	
3	月	
4	火	
5	水	春季休業日終
6	木	始業式 入学式
7	金	給食始②～⑥ 保健書類提出 健康診断始
8	土	
9	日	
10	月	朝学習 SUR指導始 発育測定⑤⑥ 緊急メール配信テスト1回目
11	火	学級の時間 給食始① 発育測定③④
12	水	B時程 尿検査一次1回目提出
13	木	朝学習 遠足④ 発育測定②
14	金	B時程 尿検査一次2回目提出 保護者会(低13:30、高14:15)
15	土	
16	日	
17	月	安全指導 委員会活動 発育測定① 緊急メール配信テスト2回目
18	火	朝学習 全国学力テスト⑥ 視力検査④⑤
19	水	B時程 避難訓練
20	木	朝学習 交通安全教室①
21	金	朝学習 内科検診③
22	土	芝浦小読書の日
23	日	
24	月	全校朝会 1年生をむかえる会 クラブ活動 視力検査③⑥ SUR2学期新規希望締切
25	火	朝学習 遠足③ 内科検診④⑤⑥
26	水	B時程 視力検査①②
27	木	朝学習 耳鼻科検診①②③
28	金	朝学習 離任式②～⑥6校時
29	土	昭和の日
30	日	

スクールカウンセラー来校日は決まり次第、ホームページにてお知らせします。



住所: 〒108-0023 東京都港区芝浦4-8-18  
電話: 03(3451)4992  
FAX: 03(3451)4949  
E-mail shibaura-es@minato-ky.ed.ne.jp  
HP <http://shibaura-es.minato-ky.ed.jp/>  
Twitter <https://twitter.com/shibauraes>



夢がもてる我が母校を創ります。

港区立芝浦小学校  
学校だより 令和5年度4月号  
発行 令和5年4月6日

# 芝浦だより

令和5年度のスタートにあたって ～教育ビジョンについて～

校長 濱尾 敏恵

校門の横にある桜の花吹雪が美しく舞い、これから始まる新しい生活をお祝いしているかのようです。本日、新たに132名の1年生を迎え、全校児童924名、全27学級で、令和5年度の芝浦小学校の教育活動がスタートいたしました。保護者の皆様、お子さんのご入学、そしてご進級を心よりお慶び申し上げます。

今年度も、教職員の大きな異動がありましたが、転入した教職員が一日も早く本校に慣れ、力を発揮できるよう、教職員同士、積極的にコミュニケーションを図っています。ともすると私たち教師は、お子さんとともに過ごしている時間がご家族より長いという場合があるかもしれません。教師の一つ一つの言動が子供たちの成長に大きな影響を与えていることを肝に銘じ、「教育のプロ」としての使命感をもって、人としてあるべき姿を自らの姿で示してまいります。

さて、昨年度の3学期よりTwitterを用いて教育活動等の情報発信を始めました。ご覧いただいたことはありますでしょうか。「学校でこのようなこともやっているとは初めて知りました。」「Twitterの記事を話題にして家族で話すようになりました。」などの声が聞かれ、積極的に学校の様子を伝えていくことは、教育活動の理解を得るため、家庭や地域と連携を図るために、意義が大きいことが分かりました。この「芝浦だより」も、教育方針や特色ある教育活動、子供たちの様子を伝える場として活用、充実させていきたいと考えております。

つきましては、今回は、年度の始まりということもあり、本校の学校経営計画にある教育ビジョン「自立・共生、そして創造へ」について話題にしたいと思っております。私がこのフレーズを教育ビジョンに掲げるに至った大元は、「東京都教育施策大綱」（令和3年3月30日発表）に記されている「『未来の東京』に生きる子供の姿」です。その姿とは、以下の通りです。

- ・自らの個性や能力を伸ばし、様々な困難を乗り越え、人生を切り拓いていくことができる。（※自立）
- ・他者への共感や思いやりを持つとともに、自己を確立し、多様な人々が共に生きる社会の実現に寄与する。（※共生）

さらに、この「自立」と「共生」の姿勢を身に付けた上で、未来を切り開いていく子供たちに求められる力として欠かせない力は「創造力」だと考えています。今の子供たちが社会で活躍する頃は、グローバル化の進展や絶え間ない技術革新等により、今以上に、変化の激しい予測が困難な時代となっています。このような時代を生き抜いていくためには、既存の発想にとらわれず、次々と生じる課題に対して新しい解決方法を考える力が重要となってくるからです。最近の入試問題を見ても、「一つの正解」に到達する問題に加え、「多様な解」のある課題に対し、情報を収集し、分析して、自分なりの答えを見付け出す問題が増えてきていることから「創造力」「課題解決力」が重視されていることが分かります。

では、この能力を育てるために、私たち教師ができること、やるべきことは何なのでしょう。それは、学習指導の工夫、授業改善に他なりません。その一環として、今年度は、生活科（1、2年）と総合的な学習の時間（3～6年）を通して校内研究を行い、「探究的な学習」についての理解を深めてまいります。「探究的な学習」の学習過程の中でも私が重要視しているのは、「日常生活や社会に目を向け、児童自らが課題を設定する」段階です。研究授業を6回行い、指導技術を高めてまいります。今後、折を見て、情報発信をしてまいります。

「『未来の東京』に生きる子供の姿」を実現させるためには、学校だけでなく、家庭や地域が果たす役割も大きく、それぞれが互いに連携し、全ての子供が社会全体で大切にされ、支えられて、育つ環境を整えていかなければなりません。引き続き、地域の皆様、同窓会の皆様、並びに保護者の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## あらゆる持ち物に名前を記してください

生活指導主任

900名以上の児童が生活する本校では、日々たくさんの「落とし物」「置き忘れ物」が発生します。名前が書いてあれば、本人に戻りやすいです。記名がないと、善意で拾った人が苦労します。持ち物には、必ず記名をしてください。例えば、学習用具はもちろんのこと、衣類、ポケットティッシュの外袋といったものにも、記名をしてください。子供たちの「物を大切にすること」にもつながるはずです。

別件です。①登下校の際には、必ず校帽を被らせてください。2年生以上が着用する校帽は、今年度からは、体育着等と同様に、フデイテラーさんで扱っています。②児童が学校に携帯電話を持ち込むことは禁止しています。持ち込みが必要なご家庭につきましては、年度ごとに学校指定の用紙にて「許可願」をご提出いただいております。必要な方は、連絡帳にて担任にご連絡ください。なお、昨年度提出済みの方も、年度替わりで再度申請が必要ですが、それまでの間の持ち込みは、なさってけっこうです。

児童数 4月1日時点	1年生	132人	4年生	139人
	2年生	155人	5年生	148人
	3年生	177人	6年生	173人
	合計	924人		